

高齢者肺炎球菌ワクチン接種について

- 肺炎は日本人の死因の第4位です。**75歳**を超えると、肺炎による死亡率は男女とも急激に増加します。
- 肺炎は細菌やウイルスなどが原因で引き起こされますが、その中で最も多い原因が肺炎球菌によるものといわれています。肺炎球菌による肺炎を予防するには、予防接種が有効です。
(肺炎球菌によって引き起こされる肺炎のうち、約**80%**に対して予防効果が期待できるとされています。)
- 肺炎球菌ワクチン接種は予防接種法に基づかない、任意の予防接種です。医師の説明を受け、十分に納得した上で接種を受けてください。

！ 再接種の場合は、医師によくご相談ください。

- Ⅰ 肺炎球菌ワクチンは、通常5年程度有効（免疫が持続する）と考えられています。
- Ⅰ 再接種は、前回の接種から5年以上経過している場合に、本助成事業の対象となります。

1. 対象者

福島県内に住所を有する方で、70歳以上の方。

※平成24年3月31日までに70歳以上になる方。

2. 費用

無料

3. 期間

平成24年3月31日まで（平成23年度のみ助成です）

※ただし、接種予定人数(約19万人分)に達し次第終了いたします。

4. 接種実施医療機関

接種できる指定医療機関は下記にお問い合わせください。

- ◆ 肺炎球菌感染症コールセンター 0120-66-8910 <月～金(祝休日除く) 午前9時～午後5時>
- ◆ お住まいの市町村 郡山市保健所地域保健課 (924-2163
<月～金(祝休日除く) 午前8時30分～午後5時15分>

◆ 福島県ホームページ

福島県 感染・看護室 肺炎球菌ワクチン

検索

日本赤十字社による高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成事業について

日本赤十字社の被災地復興支援の一つとして、高齢者の健康を守るため、肺炎球菌ワクチン接種費用を助成いたします。

この助成は、市町村が日本赤十字社に寄せられた海外救援金を財源として、福島県医師会、県の協力の下、実施いたします。

財源に限りがあるためワクチン接種者数が県下全体で約19万人に達した時点で、予定実施期間中でも助成終了としますので、あらかじめご承知おき下さるようお願いいたします。

助成金の財源

この高齢者肺炎球菌ワクチン接種費の助成については、海外各国の赤十字社から日本赤十字社に寄せられた海外救援金を財源としています。

日本赤十字社の支援活動

海外各国の赤十字社から日本赤十字社に寄せられた海外救援金を基に、仮設住宅等入居者の皆さんへの生活家電セットの寄贈、福祉施設に対する介護ベッドの寄贈、医療施設の復旧支援等、被災地に対する復旧、復興支援を行っています。